

～地元の憩いの場として、街歩きの拠点として…下吉田駅がさらに生まれ変わります～

鉄道とのふれあいの場「下吉田駅ブルートレインテラス」オープン

富士急行株式会社(本社:山梨県富士吉田市、社長:堀内光一郎)では平成23年4月29日(金・祝)、富士急行線 下吉田駅に「下吉田駅ブルートレインテラス」とコミュニティスペース「下吉田倶楽部」をオープンいたします。

「下吉田駅ブルートレインテラス」は、平成21年にレトロモダンなデザインにリニューアルされた「下吉田駅」構内に、かつてブルートレイン「富士」号として活躍した車両と同型の寝台客車をはじめとし、当社ゆかりの車両とあわせて展示・一般開放も行うもので、鉄道をより身近に感じていただくことができます。

また、併設されるコミュニティスペース「下吉田倶楽部」は、山梨県が支援し、富士吉田市が実行主体となる「下吉田まちめぐりコンシェルジュ事業」を受託しており、官民連携の下、地元の憩いの場、及び街歩き観光の拠点としての機能に加え、地域在住のコンシェルジュ(観光ガイド)が常駐し、観光のご案内・展示車両の説明などを行います。

詳細につきましては下記の通りですので、是非ご取材いただきたくご案内申し上げます。

記

(駅外観イメージ)



1. 下吉田駅ブルートレインテラスについて

- 名称 「下吉田駅ブルートレインテラス」
- 営業開始日 平成23年4月29日(金・祝) ※4月29日は12時から一般開放となります。
- 開放時間 午前10時～午後4時
- 休園日 毎月第1月曜日(月曜が祝祭日の場合は翌日)
- 入園料 おとな・こども100円
※但し、電車をご利用のお客様は無料(改札にて入場証と引き換え)

【1】ブルートレイン展示

かつて寝台特急「富士」として活躍していたものと同型の寝台客車「スハネフ14形式」を譲り受け、展示いたします。展示にあたっては現役当時と同様に室内灯や発電用エンジンを再現することにこだわり、本物のにおい・音を体感できる施設となっています。

(ブルートレイン展示イメージ)



【2】貨車展示

富士急行線で活躍していた貨車3両を展示いたします。うち1両は、富士急行の前身である「富士山麓電気鉄道」の開業時である昭和4年に造られた貴重な車両です。パネルやディスプレイによって、貨物輸送を行っていた当時について解説します。

2. 「下吉田倶楽部」について

- 名称 「下吉田倶楽部」
- 営業開始日 平成23年4月29日(金・祝) ※4月29日は12時から一般開放となります。
- 営業時間 午前9時～午後5時
- 定休日 毎月第1月曜日(月曜が祝祭日の場合は翌日)
- コンセプト 下吉田駅舎のリニューアルを手がけた工業デザイナー・水戸岡鋭治氏によってデザインされた、地元住民の憩いの場として・観光客の街歩きの拠点として活用できるコミュニティスペースです。
また、地元富士吉田市から「下吉田まちなみぐるりコンシェルジュ事業」を受託しており、地域在住のコンシェルジュ(観光ガイド)が常駐し、エリア観光のご案内・展示車両の説明などを行います。

お問い合わせ

- ・富士急行株式会社営業推進室 03-3376-1115
- ・富士急行株式会社 交通事業部鉄道担当 0555-22-7106

までお願いいたします。